

アルゴリズムとデータ構造2

2019.5.30

課題 STEP3.2A (③④を意識して読もう)

「構造体で(全てを)実装しなさい」「(全部)作りなさい」は、重たすぎるので、

- 教科書 p.32 演習問題 2.3 の解答にあたる STEP3.2Aを読もう
- リストの基本操作を追加を考えてみよう (操作名は、言語によって、若干異なる)
 - リストの先頭に、要素を一つ追加する操作 `cons` (コンス) `push`とも
 - リストの最後に、要素を一つ追加する操作 `append` (アペンド)

課題:

1. STEP3.2 A のプログラムを使用して、`insert`, `delete`操作により、オリジナルなリストを作成する実行例を示し、自分なりの説明してください。
(実行例は、`main`関数を変えて、自分の例を作ってください) ここは、③と④を
2. `delete`関数の定義に自分の言葉でコメントをつけなさい。
(`create`関数や`insert`関数を参考にしてください) ポインタ操作を読み取ること
3. `cons`関数と、`append`関数を作成せよ。(STEP 3.2 B)

3は、オプションとします。

ウォーミングアップ

1. リスト

- リストとは (pp.25 – 27 上)
 - データ構造 (ポインターでセルを連結)
 - 順序関係のあるデータ
 - 追加、挿入、削除など、変化のあるデータ
 - 基本操作 (access, insert, delete) (再帰的に定義)

2. リストの実装法 — 構造体の動的確保

3. リストのまとめ